

破断

張り巡らされていた無数の糸の網
そのうちの一本が
何時からなのかは分からぬが
切れて、ひらひらと泳いでいる
網に絡まることもなく
ひらひらひら、ひら、と

心臓の鼓動がそれに同期を始める
不規則なそれに
怪しみながらも同期する
躓いては、急き込み
生命を繋ぐことを忘却し
どく、どくどく、どく、と

無数に張り巡らされた糸の網が振動を始める
一本、また一本
そして、さらにもう一本と
次々に破断してゆき
もう既に
網はぼろぼろに垂れ下がっている

空洞を抱えた者が倒れている

(2010.2.7)